

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成23年9月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

## ●需要面

大型小売店販売額(店舗調整後)は前年を下回ったが、ホームセンター・家電量販店販売額は上回った。(6月)  
乗用車新車新規登録台数、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額及び公共工事請負金額のいずれもが前年を下回った。(7月)

## ●産業面

鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を上回ったが、原指数は前年を下回った。(6月)

## ●雇用面

きまって支給する給与は前年を上回ったが、所定外労働時間は前年を下回った。(6月)  
求人倍率は、新規・有効ともに前月を下回った。新規求人数は前年を下回った。(7月)

## ○需要面の動き

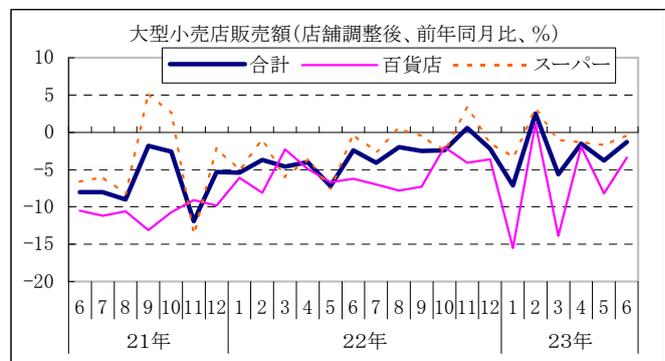
### 大型小売店販売額(6月)

全店舗の販売額は、49億6,300万円(前年同月比2.3%減)と4か月続けて前年を下回り、店舗調整後でも前年を下回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比	
合計	496,300	▲2.3	(▲1.3)
百貨店	147,500	▲3.4	(▲3.4)
スーパー	348,800	▲1.8	(▲0.4)

( )内は店舗調整後の数値



### ホームセンター・家電量販店販売額(6月)

36億9,100万円(前年同月比13.1%増)と2か月続けて前年を上回った。

### 乗用車新車新規登録台数(7月)

1,765台(前年同月比19.1%減)と11か月続いて前年を下回った。普通車、小型車及び軽自動車の全ての区分で前年を下回った。

### 新設住宅着工戸数(7月)

283戸(前年同月比8.4%減)と2か月ぶりに前年を下回った。持家系(前年同月比13.8%増)は前年を上回ったが、貸家系(前年同月比24.6%減)は前年を下回った。

### 用途別着工建築物工事金額(7月)

17億800万円(前年同月比11.6%減)と3か月ぶりに前年を下回った。用途別では、製造業(前年同月比45.5%増)等で前年を上回り、卸売業・小売業(前年同月比63.4%減)等で前年を下回った。

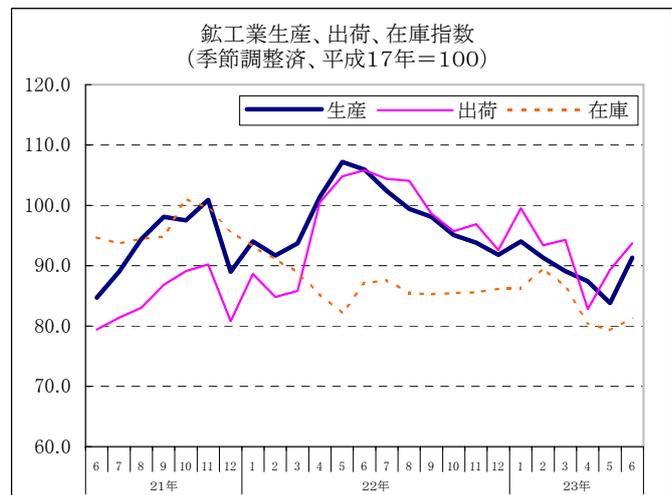
### 公共工事請負金額(7月)

63億6,000万円(前年同月比8.0%減)と13か月続いて前年を下回った。発注者別の内訳では、国(前年同月比55.0%増)は前年を上回ったが、県(前年同月比12.4%減)及び市町村(前年同月比5.3%減)は前年を下回った。

## ○産業面の動き

### 鉱工業指数(6月)

生産指数(季節調整済)は91.3(前月比8.9%上昇)と5か月ぶりに上昇となったが、原指数は93.6(前年同月比13.7%低下)と5か月連続の低下となった。  
内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが19.9%上昇となり2か月連続の上昇、電子部品・デバイスが10.2%低下となり2か月ぶりの低下、電気機械が3.9%上昇となり3か月ぶりの上昇、一般機械が0.4%低下となり2か月連続の低下となった。  
在庫指数(季節調整済)は81.4と前月比2.6%上昇した。



## 大口需要電力実績(6月)

124,462kwh(前年同月比15.8%減)と2か月ぶりに前年を下回った。鉱工業用の大口需要電力を主要4区分で見ると、その他の製造の区分で前年を上回ったが、それ以外の区分では前年を下回った。

## 青果物卸売量(7月、鳥取市場)

野菜が1,164t(前年同月比6.0%減)と2か月続けて前年を下回り、果実は1,027t(前年同月比6.1%減)と3か月続いて前年を下回った。

## 漁獲量(7月、境港)

5,648t(前年同月と同水準)であった。

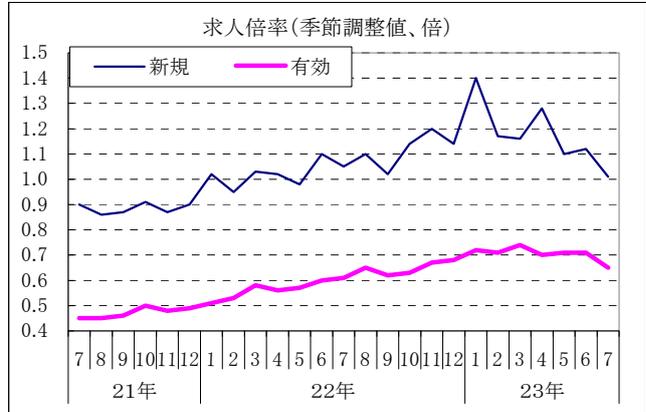
## ○雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(7月)

1.01倍(前月差0.11ポイント低下、前年同月差0.04ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,332人(前年同月比3.6%減)と12か月ぶりに前年を下回った。

### 有効求人倍率(7月)

0.65倍(前月差0.06ポイント低下、前年同月差0.04ポイント上昇)となっており、7か月ぶりに0.7倍台を下回った。



## 現金給与総額(6月)

395,505円(前年同月比7.9%増)と3か月ぶりに前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与は、241,396円(前年同月比0.6%増)で2か月続けて前年を上回った。

## 所定外労働時間(6月)

7.5時間(前年同月比2.7%減)と19か月ぶりに前年を下回った。製造業も前年同月比3.2%減となった。

## 預金・貸出金残高(6月末)

預金残高は、2兆1,140億円(前年同月比4.1%増)と30か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,287億円(前年同月比1.1%減)と4か月連続して前年を下回った。

## ○参考

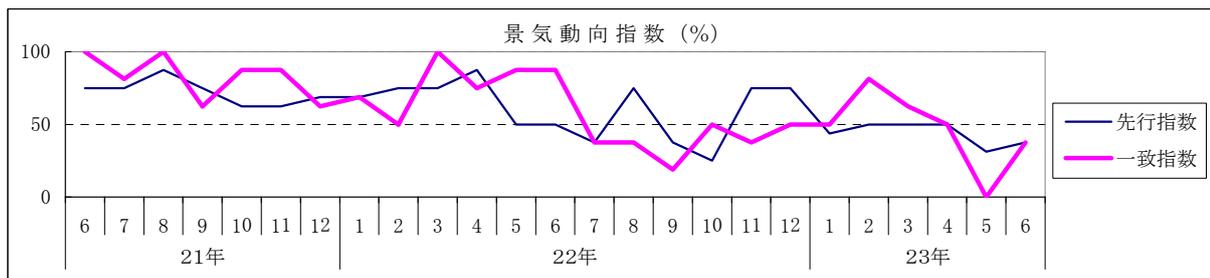
### 鳥取県景気動向指数(6月)

先行指数37.5%、一致指数37.5%、遅行指数40.0%となった。

先行指数は2か月続けて50%未満となった。

一致指数は2か月続けて50%未満となった。

遅行指数も2か月続けて50%未満となった。



## 企業倒産(7月)

件数は1件で前年と同数、負債総額は5,000万円で前年と同額となった。

## 消費者物価指数(7月、鳥取市、総合、平成22年=100)

100.1となり、前月比(0.3%)は上昇、前年同月比(0.7%)も上昇となった。

## 鳥取県の推計人口(8月1日現在)

584,757人で、前月と比べて103人(0.02%)減少し、前年同月と比べて3,224人(0.55%)減少した。

## 鳥取県企業経営者見通し調査(平成23年8月調査)

平成23年7~9月期は、景気判断BSIがプラス5となり、平成23年4~6月期に比べて40ポイント改善している。